



Quality of Life

Hokkaido Junior Sports Clubs Association

発行者

北海道スポーツ少年団 本部長 生島 典明
〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
北海道立総合体育センター内
TEL 011-820-1706 FAX 011-833-0705
E-mail shogai@hokkaido-sports.or.jp

日本スポーツ少年団団員綱領

1. わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだを心で養います。
1. わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、りっぱな人間になります。
1. わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。
1. わたくしたちは、スポーツのよろこびを学び、友情と協力を大切にします。
1. わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくれます。

日本スポーツ少年団指導者綱領

1. わたくしたちは、次の時代を担う子どもたちの健全育成のために努力します。
1. わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。
1. わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。
1. わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するよう努力します。
1. わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界の平和を築くために努力します。

各種案内

○スポーツ少年団の登録について

スポーツ少年団で活動するためには、毎年、単位団ごとに団員、指導者、役員・スタッフの登録が必要です。

単位団は4月から7月頃までに【スポーツ少年団登録システム】により、市町村スポーツ少年団に申請・登録します。登録した単位団は、北海道スポーツ少年団を通じて、日本スポーツ少年団へ登録されます。

- 団員登録の要件 ・登録する年の4月1日現在満3歳以上
- 指導者登録の要件 ・登録する年の4月1日現在満18歳以上
・認定員・認定育成員(スポーツリーダー)、スタートコーチ(少年団)、コーチングアシスタント(認定員資格移行者)、JSPO指導者資格保有者(JFA、JBA資格含む)

単位団登録の要件や登録申請の期限などは、**最寄りの市町村スポーツ少年団本部**へお問合せください。

スポーツ少年団登録システムの操作方法などのお問合せは、専用の窓口をご利用ください。

■日本スポーツ少年団登録システム問合せ窓口

TEL : 03-6899-3524 (平日・土日祝日 10:00~18:00)
MAIL : jjsa.entry@japan-sports.or.jp

指導者マイページ

インターネット上のJSPO指導者専用のページで登録情報の確認・変更、更新手続きが行えるほか、マイページでしか得られない情報・サービスの提供を行っています。

指導者マイページQRコード



北海道スポーツ協会ホームページ

北海道スポーツ少年団だけでなく、北海道スポーツ協会ホームページ「北海きたえーる」の情報や国民体育大会の開催など北海道内のあらゆるスポーツの情報をこなっています。

北海道スポーツ協会QRコード



北海道スポーツ協会Instagram

北海道スポーツ協会主催の大会や研修会、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」で実施している子どもたちの活動状況などリアルタイムでお伝えします。

北海道スポーツ協会Instagram QRコード



●北海道スポーツ少年団 広報普及部会

菊池 信子、大滝 貴由樹、越谷 邦子、渡邊 道太郎、北川 博章、佐々木 直人、葛葉 洋平

公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課

TEL : 011-820-1706 FAX : 011-833-0705
E-mail : shogai@hokkaido-sports.or.jp

スポーツ少年団とは

スポーツを楽しむだけでなく、学習活動、野外活動、レクリエーション活動社会活動などを通じて協調性や創造性を養い社会のルールや思いやりの心を学びます。



スポーツの喜び

～「スポーツを楽しむ」ことが目標です～



成長が著しい子供時代には、まずからだを動かすことの楽しさや喜びを知ることが大切です。基礎的な運動能力や運動習慣を身につけ、生涯にわたってスポーツを楽しむ基盤を作りたいと願っています。

スポーツを通じた成長

～仲間との集団行動が「こころの成長」に繋がります～

スポーツだけでなく、野外活動や社会活動、文化活動など多岐にわたる活動を通して、子どもは協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりのこころを学んでいきます。



地域とのつながり

～「地域のキズナ」の中で子どもを支援する組織です～

スポーツ少年団は地域の多くの人々の手によって支えられています。スポーツを通じたネットワークの広がりが、地域内の交流を活発にし、よりよい地域づくりにも繋がっていきます。



R4年度 北海道 スポーツ少年団表彰

北海道スポーツ少年団表彰は、北海道のスポーツ少年団活動の普及振興貢献した指導者、また優れた活動を続け、その実績が他の模範となるスポーツ少年団を対象に表彰するものです。それぞれ10年以上継続していることが条件となります。

第2条第2号

10年以上スポーツ少年団として優れた活動を続け、その実績が他の模範となるスポーツ少年団

江別中央 ジュニア バレーボール	江別市	結成から37年。現在、週5回の練習等大変活発に活動し、地域の子どもの健全育成に貢献。大会にも積極的に参加し、全国大会にも多数出場。『第3回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会』において男子優勝。2020東京オリンピック、リベロで出場の山本智大選手を輩出。
------------------------	-----	--

第2条第3号

10年以上スポーツ少年団の育成発展に貢献し、その功績の顕著な者

松尾 吉浩	札幌市	札幌市スポーツ少年団の事務局中核として、登事務処理をはじめ各区本部や専門部との調整、主催事業運営などに尽力した。また、北海道スポーツ少年団リーダー育成部会にも所属し、全道のリーダー育成などにも積極的に取り組んだ。
-------	-----	--

第2条第1号

10年以上スポーツ少年団指導者としてスポーツ少年団活動の育成指導にあたり、その功績の顕著な指導者

氏名	市町村	指導者登録期間及び少年団名
山崎 明	遠別町	遠別ライオンズ野球
西 朋幸	深川市	深川剣道
野村 昌史	洞爺湖町	洞爺湖武道館
大北 広幸	伊達市	伊達ブルータイガース野球
北崎 俊也	室蘭市	室蘭琢心館剣道
真田 祐一	室蘭市	国際松濤館空手
遠藤 智子	室蘭市	TRYis八丁平バレーボール
上田 高司	旭川市	北星剣道
栗山 雅広	旭川市	すずらん剣道
谷風 俊之	釧路市	釧路共栄・光陽サッカー
加藤 忍	釧路市	少林寺拳法釧路鶴舞
工藤 則昭	釧路市	SC釧路U-11
森山 正明	中標津町	中標津アイスホッケー
明 真希	札幌市	札幌中央フットボールクラブ
関口 瞳	札幌市	札幌月寒剣道
佐藤 吉治	恵庭市	恵庭トライアスリートクラブ

運動適性テストII

「運動適性テスト」は、いろいろな運動の基礎となる行動体力を、できるだけ簡単な方法で総合的に測定するために作成されました。

【「運動適性テスト」を実施する必要性】

- ①単位団全体と団員一人ひとりの体力や運動能力の特性を知る
- ②定期的にテストを行うことによって体力の変化を知る
- ③テストの結果をもとに、単位団および団員個人に適した今後の活動プログラムを作成する

「運動適性テストII」は、従来の運動適性テストに、動きの「質」を評価する観察評価や、ケガの予防に繋がるコンディショニングチェックなどを追加し運用が開始されました。

<新たに加わった内容>

- ①動きの「量」に加えて、動きの「質」を評価する観察評価
- ②「今の自分の身体状態を知り、ケガの予防につなげる」ことを目的とするコンディショニングチェック

日々の活動プログラムを作成することができる
→各単位団での年2回の実施を推奨します。



JSPOのHP情報はこちら▶



リーダーとは…

スポーツ少年団では、スポーツ少年団の活動における団員のまとめ役や、指導者と協力してチームを育てていく役割などを担う「リーダー」を育成しています。北海道スポーツ少年団でも、リーダー養成のスクールや研修会を行なっています。

ジュニア・リーダースクール

単位団の中で指導者と団員をつなぎ、団員の中で中心となって活動するためのノウハウを学ぶことができる宿泊研修です。

- 対象者 小学5年生～中学生
- 開催地 日高管内：後志管内 宗谷管内：十勝管内
- 日程 令和5年度調整中
(最寄の市町村スポーツ少年団へご確認ください)



スポーツ少年団リーダー研修会

北海道リーダー会が企画、運営を行ない、アイスブレイクやレクリエーションを学んだり、将来の指導者になるため資質の向上を目的に開催します。

- 対象者 高校生～大学生
- 開催地 札幌市：北海道立総合体育センター
「北海きたえーる」
- 日程 令和5年12月16日(土)～17日(日) 予定



リーダー会って？

全国のスポーツ少年団では、大会の運営補助や地域でのイベントなどを通じて、より深くリーダーとしての活動を学ぶ「リーダー会」を設置しています。

北海道リーダー会も、少年団活動を通して、もっとスポーツを楽しんでもらいたい、スポーツに興味を持って研修の企画・運営、各競技別交流大会で司会進行や交歓交流を行っています。

入会の方法など北海道スポーツ少年団へお問い合わせください。

(生涯スポーツ課：011-820-1706)



スポーツ少年団 イベントカレンダー

北海道事業

8月 北海道スポーツ少年大会

道内の小学校4年生から高校生が一堂に会し、登山や野外炊飯、班別運動会など集団活動の中から協力心や意志力など中核リーダーとしての心構えを養います。



10月 ジュニア・リーダースクール

単位団の中で指導者と団員をつなぎ、団員の中で中心となって活動するためのノウハウを学ぶことができる宿泊研修です。

●対象→小学5年生～中学生



12月 北海道スポーツ少年団 リーダー研修会

道内の中核リーダーを一同に集め、現役のリーダー会員が中心となり、リーダーの役割やレクリエーションなど実践を取り入れ学びます。

●対象→中学生～高校



競技別交流大会

全道大会は7つの競技会を開催しており、その中の軟式野球・サッカー・バレーボール・剣道の4競技は、全国大会の予選会として開催しています。

軟式野球



バドミントン



注目!! 第50回北海道スポーツ少年大会 開催予定!!

日程：R5年8月11日(金・祝)～13日(日)
会場：北見市常呂町 ネイバル北見

この大会は、全道各地からスポーツ少年団の仲間たちが集まり、競技に関係なく仲間として、共同生活の中からリーダー活動を行なうものです。カヌーなどのスポーツ体験やキャンプファイヤー、レクリエーションなど、たくさんのお友達を作って夏休みの素敵な思い出を作ろう!!



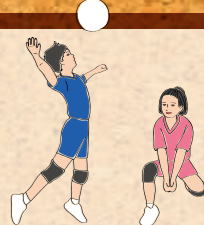
サッカー、
空手



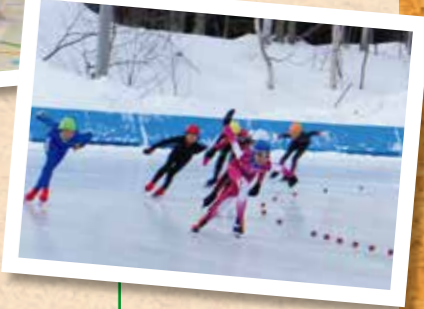
バレーボール



剣道



スピードスケート



日本スポーツ少年団事業 (派遣)

8月 全国スポーツ少年大会

全国から参加する仲間たちと共に、スポーツ活動や文化学習活動などの交流活動を行います。開催地ならではの珍しい活動を体験できるのも魅力の1つです。

※R4年度活動：障がい者スポーツ体験・平和学習・サイクリング・カヌー体験・キャンプファイヤー・ディスカッション 等

8月 シニア・リーダースクール

将来の指導者になるための育成を目的として、静岡県で開催される研修会へ派遣します。スクールを修了すると、ドイツ交流の派遣者の条件となる「シニア・リーダー」資格が付与されます。

→対象：高校生～大学生



国際交流

8月 日独スポーツ少年団同時交流(受入・派遣)

日独両国のスポーツ少年団のリーダーが、互いに相手国を訪問し、各地でホームステイをしながら、スポーツ交流や視察研修等のプログラムを18日間に渡り実施する交流事業です。

対象：高校生～大学生年代



